

2021年6月17日

課題名：胆嚢コレステロールポリープとコレステローシスにおける泡沫状組織球の意義について

◆研究の目的と概要◆

当院では、胆嚢のコレステロールポリープとコレステローシスにおける組織球の形態や分布を調べることによって、病気が起こる原因や組織球の由来の解明を目指し、今後のよりよい診療につなげることを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2009年8月から、2020年12月までの間に当院で胆嚢を切除された方の中から、約150例を選択して研究を行います。コレステロールポリープを中心に、腫瘍を除く胆嚢疾患（胆石症、慢性胆嚢炎、急性胆嚢炎、腺筋腫症、過形成性ポリープなど）、異常ではないと診断された方が対象となります。最終診断が腫瘍であった場合は除外されます。

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢、性別、合併症、既往歴、現病歴、血液検査所見、画像所見、手術所見、胆嚢手術材料の肉眼画像、組織パラフィンブロック、組織標本

◆研究方法◆

胆嚢手術検体のパラフィンブロックを利用し、免疫染色という方法でマクロファージのマーカー（CD68、CD163）を染色します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

病理診断科 研究責任者 能登原 憲司

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明